

令和 4 年 4 月 20 日（水）
二葉小学校学力向上委員会

学力向上委員会活動計画書（前期）

1 昨年度の墨田区学習状況調査の結果における課題：

- ・国語、社会、算数の 3 教科は、全ての観点で全国平均値を上回った。4 年生の理科は上昇傾向にあるが、高学年では全国平均を下回っている。教科担任制の良さを生かし、専門性の高い指導力をもった教員を中心に、学校全体とした取組を行っていくことが課題である。
- ・全体を通して、記述式の問題に弱い傾向がある。また、回答をできずに無回答でテストを終えてしまう傾向もある。日々の授業で、児童が考えたことをノート等を書いて表現する授業展開を、全学級で実施していくことが課題である。

2 学力向上委員会設置の目的：

- 1 各調査結果やすみだ教育研究所からの情報等を基に、本校児童の学力に関する課題を整理し、学校組織として授業改善を図る。
- 2 調査結果を基に「学力向上全体計画」や「ふりかえり期間」における本校の取組を立案し、学校が一丸となった取組を実施できるようにする。
- 3 各調査の事務作業を行い、調査が円滑に行われるようにする。

3 期間：令和 4 年 4 月 6 日（水）から 10 月 7 日（金）まで

4 学力向上委員長：松原 大樹

5 前期期間の取組内容

- 4 月 今年度の学力調査に向けた、前年度の復習を行う。
→理科の復習テストの実施
→問題データベース、ふりかえりシートの活用
→漢字や基礎的な計算、都道府県の位置等、知識・技能に関する事項の復習
- 5 月 児童の実態の的確な把握をする。
- 6 月 校内研究を中心とした授業研究や、授業力向上に関する研修を実施する。
- 7 月 学力調査結果の分析を行う。
→学力向上全体計画の立案
→各教員の授業改善プランの作成
→個人学習プロフィールの作成
→個人面談における確実な結果返却と保護者との連携
- 9 月 前期ふりかえり期間において、前期の総復習を行う。
→前期までの学習範囲の総復習のため、ふりかえりシートを活用
→授業改善プランに基づいた授業の実施

様式 1